



二本松市を流れる油井川の清流沿いに位置する「てっせんきぼう公園」は、砂防事業によって生まれた旧河川敷を親水広場にし、隣接する松林を一体化して、整備したものである。

広場には組み石で水路が設けられており、かつての河原を彷彿とさせるようにと現地の河川から採取した自然石で施工され、途中にはせせらぎやよどみ、浅瀬なども設けられ、親水性を配慮したものとなっている。松林は伐採を行わず自然のままに利用し、その中に管理棟、ベンチ、通路を整備し、散策が楽しめるようになっていいる。また、広場にはサクラの植樹を行ったほか、周囲の法面には草花の種をまき、四季を通じて訪れる人々の目を楽しませ、憩いとやすらぎのある空間として親しまれている。

36

てっせんさぼう公園

DATA · BOARD ③⑥

- ①福島県二本松市古家317番地の1
- ②面積：8,205㎡
- ③石組み水路、広場、管理棟、ベンチ、テーブル、散策路、木橋、駐車場ほか
- ④自然石、植栽ほか
- ⑤羊煮会など



●自然とふれあう水辺づくり